

南丹市教育委員会会議録

令和 7 年第 6 回定例会

(令和 7 年 6 月 20 日)

令和7年南丹市教育委員会第6回定例会会議録

1. 日 時 令和7年6月20日(金)
開会 午後3時00分 閉会 午後4時48分
2. 場 所 南丹市役所3号庁舎2階 第4会議室
3. 付議事件 別紙議事日程のとおり
4. 招 集 者 教育長 國府 常芳
5. 出席委員 教育長 國府 常芳
教育長職務代理者 前田 好久
委 員 城戸 貴子
委 員 湊上 真奈美
委 員 一谷 昌道
6. 欠席委員 なし
7. 事 務 局 教育次長 野々口 智司
こども家庭センター長 谷口 悌
教育参事 山田 啓亮
学校教育課長 山田 真美
総括指導主事 中川 大輔
学校教育課参事 木上 恵理
社会教育課長 井尻 智道
幼児教育・保育推進課 田中 洋子
こども家庭課 橋本 達矢
8. 傍 聴 人 あり

日程1 開会

教育長が令和7年南丹市教育委員会第6回定例会の開会を告げる。

日程2 会議録作成者の指名

教育長から会議録作成者に木上学校教育課参事を指名する。

日程3 会議録の承認

日程4 報告事項

(1) 日程報告

(教育次長)

- 5月22日、南丹教育局管内教育委員連絡協議会
- 同日、市内学校訪問（2校）
- 5月23日、京都府都市教育長協議会
- 5月26日、市内幼稚園・こども園・保育所 訪問
- 5月27日、ことばの力支援員会議
- 5月28日、私立幼稚園園児大会
- 5月29日、教育支援委員会
- 5月30日、要保護児童対策地域協議会実務者会議
- 6月2日、6月議会本会議（開会日）
- 6月10日、小中学校校長会議
- 6月11日～13日、6月議会一般質問
- 6月14日、部活動（陸上）合同練習

(泌尿委員)

6月14日の部活動（陸上）合同練習について、どれくらいの中学校が参加していたのか。

(事務局)

園部中学校の生徒を中心に、八木中学校、殿田中学校、美山中学校の生徒が参加した。途中、雨が降ってきたためホールに移動したが、その後天気が回復し最後まで合同練習を実施することができた。明治国際医療大学陸上部の学生が指導に来てくれて、それぞれの種目に分かれて指導いただいた。

(泌尿委員)

陸上部がない学校の生徒も参加できている。今後どのように続けていくのか。

(事務局)

園部以外からの参加は保護者に送迎いただいたが、美山からは遠方であるため課題があると感じた。年に何度か実施できればいいと考えており、今後は大学を訪問して練習を見せていただく計画もある。サッカー、野球、バレー、バスケットボールは、それぞれの学校に部活があり一緒に練習する形であったが、今回、陸上部がない学校の生徒と一緒に練習した。南丹市チームとしてはこれで5種目となる。

(泌尿委員)

6月15日に保育所認定こども園合同説明会を実施されたと思うが、様子はどうかだったのか。

(事務局)

参加は 11 名で、南丹市ブースには 2 名の方が話を聞きに来ていただいた。2 名とも新卒ではなく保育士をされている方であり説明をさせていただいた。

(2) 令和 7 年 6 月議会定例会における一般質問について

(事務局)

資料に基づき説明

(城戸委員)

熱中症特別警戒アラートについて、原則休校とされているが、そうなれば低学年の児童が一人で家庭内で過ごすことも想定される。涼しく過ごすことに対する指導が学校で行われているのか。

(事務局)

学校が休校となる場合は相当な暑さとなり、前日に休校が判断されるため、家庭での暑さ対策についての指導をするものと考えている。

(一谷委員)

熱中症対策で、園部小学校からは夏休み中にプールを開放しない旨の通知が来たが、他の学校の対応はどうか。

(事務局)

情報を持ち合わせていないため、あらためて報告させていただく。

(一谷委員)

暑さが厳しく、ここ数年夏休み中のプールの開放を控えられているように思うが、どこか屋内のプールが使えるなど代替策があればよいと思う。

(事務局)

昨年度、送迎バスを手配していたにもかかわらず、予想以上の暑さでほとんどプールが開放できなかった学校もあったと記憶している。各校の対応については確認させていただく。

(3) 南丹市教育委員会の後援承諾について

(事務局)

資料に基づき説明

(4) 報告第 8 号 南丹市立小学校及び中学校に勤務する府費負担教職員の服務に関する規程の一部改正について

(事務局)
資料に基づき説明

日程5 議事

- (1) 議案第29号 令和7年度南丹市一般会計当初予算に係る地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく意見聴取について

(事務局)
資料に基づき説明

[採決]
議案第29号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

- (2) 議案第30号 令和7年度 南丹市立学校給食共同調理場新築工事請負契約について

(事務局)
資料に基づき説明

(城戸委員)
一般競争入札となっているが、何社が入札されたのか。

(事務局)
1社だった。

(前田委員)
落札率は。

(事務局)
約98パーセントだった。

(城戸委員)
契約の相手方として、亀岡市の業者となるが、南丹市内業者という条件はなかったのか。

(事務局)
工事規模に応じて入札条件を設定するが、今回、府内に本店営業所がある1者および南丹市内に本店がある2者の合計3者で共同企業体を組んで入札すること、という条件であった。

[採決]

議案第30号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

(3) 議案第31号 南丹市児童福祉施設利活用推進整備補助金交付要綱の制定について

(事務局)

資料に基づき説明

(前田委員)

4,000万円は予算化されているのか。

(事務局)

当初予算で予算計上している。

(前田委員)

対象となる事業について、要綱で定めているのか。90パーセントの補助率になっているが、他の事業との兼ね合いがあるのか。

(事務局)

老朽化した建物であり、更地にして譲渡した場合、公共工事のため諸経費が必要となり、約1億円かかると試算している。今回、施設を活用いただくにあたり事前に修繕すべきところであるが、譲渡を受けた事業所が、今後、工事を行うことにより費用が軽減できると考えている。一例として、八木町のデイサービスセンターを社会福祉協議会に譲渡したが、その場合も事業費の9割以内の補助をしているので、同様の扱いとさせていただいた。

(前田委員)

説明を受けて理解した。要綱を見る限り、どんな工事も対象になるのかと受け取れた。例えば、階段をゆるくしたり、必要なエレベーターを設置する等の施設整備を行う場合、それは対象になるのか。もしくは、今ある建物の不具合箇所を修繕する場合のみ対象となるのか。

(事務局)

公物管理として適切な管理を行うべきであり、雨漏り対策や老朽化による配水設備工事等を想定している。実際に漏電を起こしている箇所もあり、そのような箇所をもとの状態に戻すためのものである。今後、違う用途に使用される場合、福祉施設等であれば設置に関しての補助が活用できるのではないかと考えている。

(一谷委員)

今後、社会福祉法人が利用するという目的があるが、それ以外のことをする場合は補助が受けられなくなるのか。今回、デイサービスに利用されると思う

が、今後、これ以外の目的に変わる想定はないのか。

(事務局)

今回の譲渡先は、日吉たには会である。地元とも十分調整する中で、まず手始めにデイサービス事業をされる。近隣には、小規模多機能施設もあり、今後この施設を活用されるような話も地元とはされている。仮に、高齢者施設等として活用される場合には、高齢福祉の関係での補助が適用され则认为している。

[採決]

議案第31号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

(4) 議案第32号 南丹市立園部幼稚園幼保連携型認定こども園化基本計画について

(事務局)

資料に基づき説明

(前田委員)

今年度内に、基本設計と実施設計を行うのか。すでに基本設計は出来ているのか。

(事務局)

基本設計と実施設計を一緒に行う。

(前田委員)

基本設計は必要なのか。スケジュール的にも実施設計だけではいけないのか。発注に関して、基本設計と実施設計を一体的に発注するのか、もしくは別々に発注するのか。

(事務局)

改修工事を行うにあたり、本来であれば基本設計を行ったのちに実施設計を行うが、今回はスケジュール的にも一体的に行う。必要となる用途変更等も設計業務に含めて行う予定である。

(前田委員)

発注はどうか。

(事務局)

一緒に発注し、実施設計の作業中に基本設計が出来上がる。

(城戸委員)

基本設計と実施設計について教えていただきたい。

(事務局)

基本設計は図面の作成等を行う。実施設計は単価や金額等をより詳細に設計する。実施設計の成果品が入札の際の設計図書となる。

(一谷委員)

園部幼稚園の建物について、耐震等の観点から改修後も問題なく長年使用できるのか。

(事務局)

昭和56年に新耐震基準が定められ、園部幼稚園は平成3年度に建築されているため、新耐震基準を満たした建物である。しかし、土砂災害警戒区域のレッドゾーンに該当するので、増築はできない。

[採決]

議案第32号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

(5) 議案第33号 「南丹市教育委員会事務の点検・評価の実施」に係る外部評価委員の選任について

(事務局)

資料に基づき説明

[採決]

議案第33号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

日程6 その他

(1) 行事予定

(事務局)

上記について説明

(2) 学校教育課からの報告

- ・新聞掲載記事について
- ・学校訪問について

(3) 社会教育課からの報告

- ・令和7年度学びの南丹 南丹市人権教育講座 第1講
- ・社会教育施設の運営に係る現状と課題について

(城戸委員)

財政健全化の観点から人件費を削減することは理解しているが、生涯学習施設の利用に関して、住民が不便になることは慎重に考える必要がある。図書館の開館時間が1時間短縮され、日吉郷土資料の開館も短縮されるが、他に方法はないのか。

(事務局)

市全体で削減の方針が出ており、社会教育課に割り当てられた予算の中で検討した結果、児童クラブ等の予算については削減の余地がなく、課全体で考えると、生涯学習施設に負担がかかることになる。光熱費等の費用もかかる中で利用者が少ない時間帯を検討した。

(城戸委員)

時間短縮の対象となる時間帯が夕方5時以降等となっているが、仕事後にお子さんと利用する方もあると思う。工夫された結果であることは理解するが、時間短縮については再検討いただけないか。

(事務局)

多くの方に利用いただきたいが、人件費が上がり予算が減っている。市全体での財政健全化の流れの中で、これまで旧町ごとに時間が異なり分かりにくかったところを整理させていただいた。

(城戸委員)

京丹波町は時間にばらつきがあっても運営されている。実際、各個人が主に利用される施設は限定されていると思う。開館時間が長い方に統一するのはよいが、短い方に統一するということは、利用したくても利用できない方ができてしまう。図書館協議会等では諮ったのか。

(事務局)

ご意見はもっともであるが、財政的な観点からやむを得ない選択であったと考えている。南丹市には図書館協議会はないが、社会教育委員会では諮った。

(城戸委員)

切り捨てられる利用者もあり、利用者の声が届いているのか疑問に思う。先日、亀岡市に新築された図書館を見学したが、図書館の館長にお話を伺うと「未来への投資だ」とおっしゃっておられた。財政的に厳しいことは理解するが、学ぶ場所を狭めないでいただきたいと強く思っている。

(事務局)

施設を維持し運営できることをさまざまな観点から検討させていただいた。

(城戸委員)

たとえば、夏季は日が長く涼める場所も必要なので、段階的に実施することもあるられると思う。地域住民の立場に立ち、いきなり短縮する以外の選択

肢があっても良いと思う。

(渕上委員)

財政が厳しいのは理解するが、子育て世代や若者に対してしわ寄せが来ていると感じる。学校帰りの学生や仕事帰りに立ち寄る方もある。生涯学習施設であり、定住促進の観点からも市民目線で考えていくべきだと感じる。

(事務局)

市全体の財政の観点から考えた時に、利用者が少ない時間帯を削らざるを得ない。一方で、雑誌スポンサー制度等の工夫も行っていて努力している。

(城戸委員)

知恵を絞っていただいたことは理解するが、結論に至った経緯について納得しかねる。利用者が少ない時間帯との説明であったが、資料に記載されている時間別来館者数は、あくまで入館された時間帯であり、滞在時間は反映していない。滞在者を含めるとその時間帯の利用者は変わると思う。頻繁に利用している住民の意見を反映させた上で決めていただきたい。

(事務局)

住民サービス低下についてのご指摘は理解するが、限られた予算の中で、本来2人で勤務すべきところを1人体制にすると職員に負担がかかる。そのようなぎりぎりの体制で運営している現状もあり、今回のご提案となった。

(前田委員)

一度実施してみて、来館者の意見を集約してはどうか。例えば、思い切って午前中休みにする代わりに夕方開館するなど、さまざまな形があると思うので、一律にこだわらなくてもよいと思う。利用者の声を見極めて柔軟に対応出来ないか検討してはどうか。

(事務局)

いろいろなご意見をいただく中で、今後、予算面や違ったルールも含めて検討していきたい。

(4) こども家庭課からの報告

- ・特になし

(5) 幼児教育・保育推進課からの報告

- ・特になし

[次回定例会について]

(教育長)

次回定例会の開催は、令和 7 年 7 月 16 日（水） 午後 3 時 30 分からとする。

午後 4 時 48 分 閉会

南丹市教育委員会会議規則第18条第2項の規定により、ここに署名する。

令和7年7月 日

南 丹 市 教 育 委 員 会 教 育 長

南丹市教育委員会教育長職務代理者

南 丹 市 教 育 委 員 会 委 員

南 丹 市 教 育 委 員 会 委 員

南 丹 市 教 育 委 員 会 委 員

(会議録調製者)

南 丹 市 教 育 委 員 会 教 育 次 長